

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－令和元年（2019年）7月の概況－

■7月の概況（概数）

○秋田県の令和元年7月の新登録結核患者数は1人でした。

そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は1人、その他の活動性肺結核患者数は0人、肺外結核患者数は0人でした。

年齢別では、0～59歳が1人、60～69歳が0人、70～79歳が0人、80歳以上が0人でした。

保健所管内別では、横手保健所管内で1人でした。

○潜在性結核感染症は1人でした。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

○結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。

○健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。

○2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、令和元年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋田県	4	6	2	6	2	6	1						27
	喀痰塗抹陽性肺結核	3	2	1	2	1	2	1						12
	他の活動性肺結核	1	2	0	3	0	3	0						9
	肺外結核	0	2	1	1	1	1	0						6
	(別掲) 潜在性結核感染症	(0)	(5)	(5)	(3)	(1)	(6)	(1)						(21)
年齢別	秋田県	4	6	2	6	2	6	1						27
	0-59歳	0	0	1	1	0	0	1						3
	60-69歳	1	0	0	0	1	2	0						4
	70-79歳	1	1	0	1	1	2	0						6
	80歳以上	2	5	1	4	0	2	0						14
	(再掲) 70歳以上 %	3 75.0	6 100.0	1 50.0	5 83.3	1 50.0	4 66.7	0 0.0						20 74.1

＊用語の説明

新登録結核患者…………… 新たに結核と診断された患者。

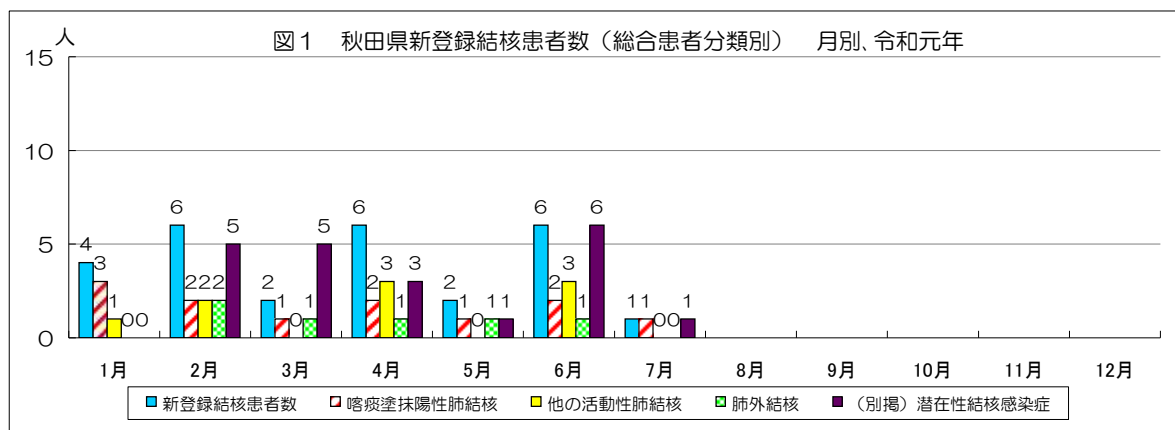
喀痰塗抹陽性肺結核…………… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。

活動性結核…………… 結核の治療を要する者。

肺結核…………… 肺又は気管支を主に冒した結核症。

肺外結核…………… 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等

潜在性結核感染症…………… 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、令和元年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	1	1	1	1	0	2	0						6
	大館	0	0	0	1	1	0	0						2
	北秋田	0	0	0	0	0	0	0						0
	能代	2	3	0	1	0	1	0						7
	秋田中央	0	2	0	0	1	0	0						3
	由利本荘	0	0	0	0	0	1	0						1
	大仙	1	0	1	1	0	2	0						5
	横手	0	0	0	1	0	0	1						2
	湯沢	0	0	0	1	0	0	0						1
R元年	秋田県（概数）＊	4	6	2	6	2	6	1						27
H30年	秋田県（概数）＊	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7	7	5	69

＊月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。